

【第1回 オレンジミーティング】
～愛媛 FC の現状とこれからについて～

議事録

2009.9.1

サポーターズミーティング 議事録

日時：2009年9月1日（火）19：00～22：00

会場：松山市総合コミュニティセンター 2F 第1会議室

<出席者>

■愛媛FCサポーター 27名

■愛媛FC（3名）

ゼネラルマネージャー（GM） 佐伯 真道

事務局長 小玉桂造

マーケティンググループ 川井光一

① GM佐伯の挨拶および、「愛媛FCの観客数の推移とチケットセールスの現状」の報告

本日は、みなさん平日のお忙しい中、お集りいただき、まことにありがとうございます。

本日より開催させていただきます「オレンジミーティング」では、現在、愛媛FCとしまして苦戦しております観客動員数、チケットセールス等におきまして、愛媛FCの現状を報告させて頂いた上で、皆さまより、様々なご意見をいただき、今後の打開策に結び付けていきたいと考えております。

たとえば、先般、行われました東京ヴェルディ戦に関しましても、昇格初年度などは、ゴールデンカードでございまして、多くのサポーターに会場に足を運んで頂きましたが、先日の試合では3500人あまりということで、なかなか東京ヴェルディをもってしても、対戦相手のネームバリューでの動員は難しい状況という部分も出てきております。

ということでございまして、今シーズンのオレンジミーティングの回数が若干多くなっておりますが、今シーズンは、少しでも多くの方のご意見を頂戴できればと考えておりますので、是非、分科会（※P1参照）にもふるってのご参加よろしくお願いたします。

それでは、早速ですが、「愛媛FCの観客数の推移とチケットセールスの現状（※P2参照）」について説明させていただきます。

（P2資料の音読）

続きまして、今シーズンの「愛媛FC観客数目標数値一覧表」をご覧ください。（※P3参照）

愛媛FCでは今シーズン、このような目標観客動員数を掲げ進めてまいりましたが、目標数値には遠く及んでおりません。何とか目標の観客動員数5,000人に近づけられるように、今後の観客動員数に、努めたいと考えております。

② 事務局長 小玉より、「四国ダービーに向けての進捗状況」の説明

続きまして、9月13日・四国ダービーに向けての愛媛FCの取り組みと現在の進捗状況、および、皆様にご協力して頂きたい部分のご説明をさせていただきます。

（P4資料の音読）

現在の進捗状況は以上のとおりです。今後も、愛媛FCサイドよりご協力のお願い等、HP等を通じてお願いいたしますので、なにとぞご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

③ ここまでについての質疑応答

サポーターA：徳島戦に於いて、かなり熱い試合になるかと思いますが、警備面の状況は大丈夫か？ゴール裏への警戒と同時に、メインスタンド面の警備強化も必要ではないか？緩衝地帯まではいらないが、メインスタンド側で応援する徳島サポーター用に区画を設けることは如何か？

愛媛FC佐伯：メインスタンドの緩衝地帯などは検討するとして、警備員の増強はする予定です。

サポーターB：先程のGMの説明で、クラブの抱えるチケットセールスの問題点は理解したが、逆に良かったセールス、うまくいったセールスについては何かございませんか？

愛媛FC佐伯：愛媛FCとしては、Jリーグ昇格初年度に、各20市町より出資を頂いているという部分に於いて、各市町のPRの場として、ぜひ愛媛FCのスタジアムで各市町のPR告知やプロの試合観戦を招待、もしくは優待価格で観戦できるというメリットの、「マッチシティ・マッチタウン」という企画を開始しました。当初より、20市町様より熱い支援を頂き、動員数も各市町在住の方が数多く観戦いただきまして、この企画は非常に有意義なものとなっております。

また、マッチシティ・マッチタウンだけではなく、9月13日にもサポート頂いておりますように、マッチエリアという体制で、「松山広域デー（6市町：松山市・伊予市・東温市・久万高原町・松前町・砥部町）」といった支援にも現在繋がっております。非常に数多くの観客数、およびチケットセールス増加に繋がっております。

また、2年前より開催いたしております、「親子愛チケット」「親子愛シーズンチケット」におきましても、数多くのご利用者がおきまして、チケットセールスとしましては、成功の一つの施策ではございます。Jリーグの観客調査データにもありますように、現在の観客動員数の最も多い世代は、30歳代～40歳代でございます。この層への取り込み策は、他のJクラブでもその傾向が強く、愛媛FCとしまして、上記の「親子愛チケット」「親子愛シーズンチケット」の施策を行いました。

しかし、開始より2年が経過しておりますので、なにかしらのバージョンアップというか、変化を付けていきたいとは思っております。

サポーターC：招待券を多くは使用しない方針ということですが、実際使用した場合の歩留まりのデータの的があれば教えて頂きたい・

愛媛FC佐伯：たとえば、アルビレックス新潟は4万人の観客数を集めるのに、40%が招待客である。数字で言うと1万6千人を毎試合、招待により動員していることになる。これは非常に気の遠くなる数字でございまして、我々は5,000人を動員して招待するだけでも、かなりの労力を要するというのが現状で、毎試合16,000人の招待というのは、会社の体制という部分、仕組みの部分で学ばないといけない部分も多くあるかとは思っています。

歩留まりの数字としましては、ある試合で小学校の招待を行ったが、6%という残念な数字があった。この試合はナイター戦で豪雨の試合ということもあったが、足を運び、アンケートを取ってのチケット配布ただけに、非常に衝撃的な数字で印象に残っている。スポンサー等への配布は、「必ず来てください！」というお願いの部分も大きく影響し、80%近くの着券率が見込まれております。様々な条件が重なり、歩留まりのデータは変化しますが、スポンサー部分におきましても、雨天の場合は数字はグッと減りますので、その部分は非常に条件によって左右される部分でございまして。

<5分間休憩>

④ グループ討議および、グループごとによる意見発表

※参加者を3グループに分け、各グループに愛媛FCスタッフも入り、観客動員に関する意見交換、および、四国ダービーへ向けての集客案等を発表しました。ここでは、各グループの案の発表内容と、グループ討議内で出ました、様々な案を記載いたします。

【グループA】

(発表)

■ポスターをもっと分かり易く作成したらどうか。

⇒たとえば今回のダービーポスター、「1万人宣言」と書いているが、何が1万人なのか？明記すればどうだろう。

⇒また、優待価格チケットセールスをせっかく行っているのだから、もっと「ワンコイン=500円」で観戦できるという部分を大体的に告知したほうがいい。

⇒スタジアムがニンジニアスタジアムという表記では分からない。“動物園横”とかといった、分かりやすい表記にすれば如何か？

■観客動員の対象年齢について

⇒30~40代の層を取り組むのもいいが、これからは高齢化社会、シルバー層をターゲットにするのもいいんじゃないだろうか？

■ダービーへ向けての施策

⇒敬老週間も近いので、その設定をもっとアピールすれば…

⇒駐車場の誘導員の徹底をお願いしたい

⇒松山広域以外の方でも、ファンクラブ会員の方ときたらワンコイン！というのはどうか？

⇒臨時駐車場のHPアップを速やかにしてほしい

⇒臨時駐車場にて、試合後の帰り道が分からないサポーター向けに、周辺MAPのチラシ作製と配布。誘導の立て看板の増設をお願いしたい。

⇒東駐車場へ向かう、階段への照明灯の設置。生涯学習センターへ向かうスタジアム裏道への照明灯の設置。

⇒もっと、ダービーを煽るPRを増やしてほしい。

⇒ポスターをダウンロードできる仕組みにしてほしい。

⇒サポーターのネットワークを構築し、積み上げていける仕組みを築いてほしい

⇒ダービー前のチラシ配布イベントでは、チラシ配布はボラサポやサポータにさせ、スタッフは着ぐるみの補助とか、選手のボールパフォーマンスに付くとかすれば、いいのでは。スタッフはあえてビラ配布をしなくてもいいのでは。

【グループB】

(発表)

■アクセス面

⇒臨時バスの値段を下げてほしい。大学生の友人をダービーに誘うが往復 1000 円かかるバス代にどうしてもスタジアムに足を運ぶ足かせになる。

⇒臨時バスの帰りの便をもう少し遅くできないか？デーゲームの場合は問題ないが、ナイターの場合選手の出待ちをする時間もなく、みんなが帰るタイミングが一緒になってしまい、交通渋滞を引き起こすことになる。

⇒臨時バスをたとえば、東温市や伊予市の方面へ走らせてほしい。今はJR・市駅からの発着便しかなく、そこまで行くのには時間・費用がかかる。私は、北条に住んでいますがナイターの場合で公共交通機関を使用した場合、電車の時間などかなりきついものがある。例えば北条発着で196号線で行くか乗り降りできるポイントを作るとすれば、バスの利用率が上がると思う。

⇒試合後のイベントを増やし、渋滞緩和に繋げてほしい。来る時間はまだバラツキがあるが、試合終了後の帰る流れは、ほとんどの方が同じようになってしまう。帰る時間のバラツキを増やすためには、スタジアムに残っていただく企画が必要。

⇒県生涯学習センターを下ったところのT字路の信号を操作してほしい。このT字路の影響で渋滞が引き起こされており、この信号の時間調整をしていただければ多少渋滞緩和のきっかけにはなると思う。

■動員

⇒シーズンチケットのお誘いを当日も引換え可能にする。事前にチケットを渡してもらって当日ニスタまで連れてきた場合に招待券をいただければ、着券率も上がる。

⇒動物園のお客様に割引券。スタジアムと動物園が隣接しているスタジアムも珍しい。この環境を生かすべき。これは動物園のお客様の足止めにもなり、渋滞緩和になる。

動物園にはファミリー・カップルなど複数の方で来られることがほとんどであり、動物園の半券があればチケット割り引くなどが考えられる。

■ダービーへ向けて

まわりの方々に、ダービーに誘う・呼びかけをしていただくことが1万人達成に向けて何よりも大事なこと。小さな積み重ねをたくさんの方がすることで大きなかたちとなる。

(その他の案)

① ゴール裏のサポーターの人数を増やす施策を事務局・サポーター一緒になって考えることが必要。ゴール裏の盛り上がりは、スタジアムの雰囲気作りには必要不可欠。

ゴール裏以外にも応援を楽しみきっかけとして、メインスタンドにてサポーターによる応援レクチャーを続けていくことで、試合を見る楽しさ+応援する楽しさを感じてもらうきっかけとなる。

② 動物園のバスをピストンバストして使用することは可能か？

日曜ナイターだったら動物園も閉園になるため、有効に活用することができるのではないかと。高齢者の方には、東駐車場からスタジアムに上がるまでの坂道はきついものがある。

【グループC】

(発表)

■動員

⇒やはり、サポーターができる動員は“誘う”ことが動員への一番の近道。しかし、友人や知り合いを誘いやすい体制を作してほしい。たとえば、

- ・シーズンチケットの方にはシーズン当初より、お誘いチケットを作成し、シーズンチケット購入のメリットとしてほしい。今はシーズンチケット購入してもメリットを感じない。実際、自分で自腹でチケットを購入し、誘った方に奢っているが、限界がある。しかもリピーターにならない。
- ・そのためには、シーズンチケット購入者は、安価なお誘いチケットを購入できるようにし、知り合いを誘いやすいようにしてほしい。
- ・また、スポンサーによる、Give away のほうのプレゼント企画を多く設けてほしい。これが意外と皆さん、喜んでくれる。お楽しみ抽選会では、当たらないし、なかなか興味を引き付けられない。
- ・観戦してのメリットとして、スポンサー様にも協力してもらい、“FC勝ったら企画”（(例) FC が勝てばフジさんが割引してくれるなど）も行えばメリットがあがるのでは。
- ・知合い誘っても、交通渋滞等で嫌になりリピーターにならない場合が多い。交通対策をもっと徹底してほしい。“定額タクシー”なんかもタクシー会社に打診してみてもいいのでは。AWAY 戦行った時はやってるチームもありましたよ。

■基本的な情報発信の欠如の改善

- ・試合日程、試合結果、選手名、基本的な情報が全く欠如している。予算が無いのは分かるが、オレンジライフも古いし、後手後手の情報発信になっているのでは。
- ・試合会場で試合見ている、ルールが分からない人が多い。「なんでオフサイド?」「なんでファール?」「なんで退場?」「なんで攻撃できないの?」などなど、基本的にサッカーを知らない人のために、「サッカールール講座」をスタジアム外で開催したり、「場内 FM」を復活させるのは如何か?
- ・ゴール裏までは行けないが、もっと単純に盛り上がる応援企画を行うのはいかがか?

■ダービーへ向けて

⇒ボランティアとしてのお手伝いは募集するべき。「臨時駐車場付近でのチラシ配布スタッフ」「芝刈りスタッフ」などなど、募集があれば手伝いたい・

⇒メンバ外選手は、ゲートでお出迎えをすとか、初めてくる人も多いので、行ってみてはどうか? かなり効果あると思う

⇒チラシ配布イベントへの全面協力

(その他の案)

- ① C 席で観戦しているが、もっと AB 席を埋める作業をしてほしい。C 席から見てさびしい。チケットの売り上げ数値を公示してほしい。
- ② 年間で1万円支払うと、コアサポーターとしての称号を与えられ、特典として、お誘いチケットや、非売品の応援グッズ、ピンバッジが与えられるサポーターグループを設置。このグループの会員は、ピンバッジを見せることにより、当日でも C 席を 1000 円で購入できる特典も与え、知り合いを誘いやすい環境を作って頂きたい・
- ③ ・折角、出待ちが盛り上がっているのに、C 席の子供は知らずに帰っている。もっと C 席の子供も気付くように告知すべき。実際、出待ちで、リピーターになったファンもいる。

- ・愛媛県の主催するボランティア活動に、FC サポがユニ姿で参加するような呼びかけをチームとしても行う。
- ・障害者にとって、非常に苦しいスタジアムである。駐車場からの坂道とか。
- ④ ・シーズンチケットのお誘いチケットは、シーズン前より、全員に配布すべき。またシーズンチケットのメリットをもっと付けるべき。
 - ・回覧板にある、マッチシティ・マッチタウンの試合告知部分をもっとうまく活用できないか。選手情報を差し込むとか。
 - ・ナイター時の帰りのバス便と電車とのアクセスの改善をお願いしたい。実は、最後まで見ずにスタジアムを後にしないと電車とのアクセスがうまくいかなく、早めにスタジアムを後にしている。
 - ・観戦マナーを守っていない方がいるのもっと徹底してほしい。メインスタンドで集団で傘さして見ている方々がおられ、非常に見にくかった。
- ⑤ やはり交通対策。試合後の渋滞緩和のため、試合後に時間差で Giveaway をするのは如何か？駐車場の抜け道情報をもっと告知してあげれば…。
- ⑥ ・出来ることといえば、自主的に、たとえば R33 沿いにポスティング作業をすとかして協力したいが、やはりチームの許可もいるので確認しながら進めたい。
 - ・年に一回とかは、このような 1 万人動員計画もいいが、それならシーズン前に、早めにチームとしても「この試合は！」という試合を告知して、サポーターにも早めにその気にさせる。
- ⑦ ・基本的な情報の欠如。試合日程、試合結果、選手名、基本的な情報が全く欠如している。予算が無いのは分かるが、ルヅライブも古いし、後手後手の情報発信になっているのでは。
 - ・イメージが悪い。ブランド価値が無い。CM がワンパターンで見ても行く気にならない。
- ⑧ 愛媛 FC の特色を前面に押し出しているのチームPRが必要。今なら、「弱い！」ということ逆を前面に打ち出して、自虐的に営業してもいいんじゃないか？

愛媛FC佐伯

：本日は、ご参加頂き、まことにありがとうございました。貴重なご意見をたくさん頂戴しましたので、早速、取りかかるところから取りかかり、何とか9月13日は盛り上げていきたいと思っておりますので、なにとぞご協力よろしくお願ひ申し上げます。

【第1回 オレンジミーティング】
～愛媛FCの現状とこれからについて～

■愛媛FC オレンジミーティング開催について

<主旨>愛媛FCでは、現在、苦戦しております観客動員数、チケットセールスにおいて、愛媛FCを愛し、応援して下さる皆様とともに現状を打開するためのミーティングを開催します。最終的な目標は、毎試合スタジアムを、オレンジ一色にすることですが、現状を認識したうえで、愛媛FCのフロントスタッフと皆様方が意見の交換をしながら、各回、テーマを決めて議論していきたいと思ひます。

<流れ>

○第1回 オレンジミーティング○

(日時) 平成21年9月1日(火) 19:00～(約1時間半)

(場所) 松山市総合コミュニティーセンター第1会議室

(題目) ① チケットセールスの現状分析 ② 9月13日 四国ダービーにていて

○第2回以降のオレンジミーティングについて○

※第2回以降は分科会として30名限定で、1期2回ずつ掘り下げて開催したいと思ひます。

※1期～3期は、多くの皆様の考えを、より深くお聞きするために、参加回数については、お一人様1期ずつのみとさせていただきます。

■第1期(第2回・第3回オレンジミーティング)

: 9月10日(木)・9月17日(木) 松山市総合コミュニティーセンター

1) 若者をスタジアムへ 2) スタジアムの雰囲気づくり 3) 交通対策の現状

■第2期(第4回・第5回オレンジミーティング)

: 10月初旬(2回開催) 1) メディア戦略 2) 広報戦略について

■第3期(第6回・第7回オレンジミーティング)

: 10月後半(2回開催) 1) 団体招致 2) 地域での活動をチケットセールスへ

■第8回オレンジミーティング

: 11月中旬 1) 今シーズンの総括と最終戦へ向けて

【第1回 オレンジミーティング式次第】

- ①挨拶「オレンジミーティング開催にあたって」
- ②チケットセールスの現状分析
- ③9月13日 四国ダービーについて
- ④グループ討議：四国ダービーへ向けてのご意見
- ⑤グループ発表と、それに対する討議
- ⑥総括

愛媛 FC の観客数の推移とチケットセールスの現状

シーズン	平均観客数	チケット売上 / (試合数)	シーズンシート (数)
2006年シーズン	4,139名	53,000,000円 (24試合)	439席
2007年シーズン	3,317名	43,000,000円 (24試合)	406席
2008年シーズン	3,704名	39,000,000円 (21試合)	450席
2009年シーズン	3,415名		517席

※目標観客数は5,000名 / 2009年チケット売上は前年度と同ペース

【現在までのチケットセールスの大前提】

- ・あくまでもプロの興行としてひとり立ちするために、いかなる方法でも、最終的にチケットセールス増加につながる施策
- ・観客増のポイントとして、主に30代男性の取り組みをメインターゲットとして展開 (親子愛チケット・親子愛シーズンシート・企業等への取り組み) ※Jリーグイレブンミリオンとの共同作業

【クラブが抱えるチケットセールスの問題点】

- ・観客数全体の伸び悩み ・サポーターの減少 ・チケット販売所 ・アクセスの改善が不十分
 - ・県全体への浸透 ・若年層の取り組みが不十分 ・シーズンシート販売の伸び悩み ・告知方法
- その他

【メディア情報】 現状のメディア、四国ダービーに向けてのメディア協力について

南海放送テレビ・・・9月11日選手生出演 (18:00～ニュース枠)

南海放送ラジオ・・・9月11日四国ダービー特集放送

テレビ愛媛・・・9月11日選手生出演 (18:00～ニュース枠)

NHK 松山放送局・・・9月11日選手生出演 (17:00～週刊ほりのうち5)

愛媛朝日テレビ・・・9月11日四国ダービー特集放送 (18:00～ニュース枠)

○FM 愛媛・愛媛新聞・ITV・CATV・朝日新聞等は現在交渉中

【本日の討議内容】

- ・9月13日の四国ダービーの集客について、クラブ側から提出させていただいた資料や説明を受けて以下の内容でグループ会議をお願いいたければと存じます。

- ①クラブとして取り組んでほしいこと ②皆様で協力をしていただけること
- ③その他、ダービーのチケットセールスにおいて全体的なご意見

2009 Jリーグディビジョン2 ホームゲーム観客目標数一覧表

クール	節	月・日	(曜日)	キックオフ時刻	対戦相手	会場	マッチデイ・タウン マッチスポンサー	目標観客数	実数	備考
1	1	3月8日	(日)	13:30	水戸ホーリーホック	ニンスタ		8000	4018	-3982
	3	3月21日	(土)	16:00	FC岐阜	ニンスタ		4000	3048	-952
	5	3月29日	(日)	14:00	セレッソ大阪	ニンスタ	宇和島市	7000	4540	-2460
	7	4月11日	(土)	13:00	栃木SC	ニンスタ	西予市	3500	2521	-979
	9	4月18日	(土)	13:00	ザスパ草津	ニンスタ	松山市 モバイルコム	10000	5653	-4347
	10	4月25日	(土)	14:00	徳島ヴォルティス	ニンスタ	伊方町 四国電力	10000	4072	-5928
	12	5月2日	(土)	19:00	ヴァンフォーレ甲府	ニンスタ	八幡浜市 太陽石油	5000	3497	-1503
	14	5月9日	(土)	14:00	東京ヴェルディ	ニンスタ	伊予市 ニジニア	7000	3373	-3627
	16	5月20日	(水)	19:00	ベガルタ仙台	ニンスタ		3000	2134	-866
							57500	32856	←第1クール総数	
2	18	5月30日	(土)	16:00	横浜FC	ニンスタ	鬼北町・松野町 フジ	6000	5845	-155
	20	6月9日	(火)	19:00	湘南ベルマーレ	ニンスタ		3000	1708	-1292
	22	6月20日	(土)	14:00	アビスパ福岡	ニンスタ	大洲市 ミズノ	3500	3326	-174
	24	6月27日	(土)	16:00	サガン鳥栖	ニンスタ	愛南町・内子町 JAL	3500	2741	-759
	26	7月8日	(水)	19:00	コンサドーレ札幌	ニンスタ	砥部町 えひめ飲料	3000	1744	-1256
	28	7月18日	(土)	19:00	ファジアーノ岡山	ニンスタ	東温市 伊予銀行	4000	4502	プラス502
	30	7月26日	(日)	19:00	カタレ富山	ニンスタ	西条市	4000	2432	-1568
	32	8月5日	(水)	未定	ロアッソ熊本	ニンスタ	愛媛県庁	6000	3533	-2467
							33000	25831	←第2クール総数	
3	35	8月23日	(日)	19:00	ザスパ草津	ニンスタ	今治市	4000	2599	-1401
	36	8月30日	(日)	19:00	東京ヴェルディ	ニンスタ	四国中央市 ローソン	8000	3605	-4395
	39	9月13日	(日)	19:00	徳島ヴォルティス	ニンスタ	中予広域 四国電力	10000		
	40	9月20日	(日)	16:00	ファジアーノ岡山	ニンスタ	フジ	3500		
	42	9月27日	(日)	16:00	アビスパ福岡	ニンスタ	松前町 太陽石油	3500		
	44	10月7日	(水)	19:00	ロアッソ熊本	ニンスタ		3000		
	46	10月21日	(水)	19:00	カタレ富山	ニンスタ	久万高原町	3000		
	48	11月8日	(日)	19:00	横浜FC	ニンスタ	新居浜市	4000		
50	11月29日	(日)	13:00	サガン鳥栖	ニンスタ	上島町 ニジニア・朝日新聞	6000			
							45000		←第3クール総数	

達成率	
-24644	57%

達成率	
-7169	78%

目標値	総合計動員数	135,500
	1試合平均	5,212

実数値	総合計動員数	64,891
	1試合平均	3,415

【第1回 オレンジミーティング】
～■四国ダービーに向けて■～

<現在の状況>

- ・サポーターの皆さまへ観戦の呼びかけ強化
- ・HP、マスコミ露出の強化
- ・関係各所（スポンサー、サッカー協会、サポート SHOP etc）
- ・サポーターとの合同イベント
 - ◆その1： 「絶対1万人！！」告知ポスター配布大作戦！！：8月22日開催済み
 - ◆その2： シーズンシートホルダーの皆様へお誘いチケット：現在：450枚
 - ◆その3： 四国ダービー・オープン記者会見開催：8月26日
 - ◆その4： 四国ダービー用のリンクバナーを貼ろう！！@実施中
 - ◆その5： カラーゴールネットお披露目！！
 - ◆その6： 当日ビール販売！！さらにお得なビール3杯券も！

<当日のイベント内容>

- ⇒マッチエリア：夜市イベント／物産展／ビール券の販売
- ⇒コレオグラフィー
- ⇒マッチスポンサー：四国電力

<これからの流れとお願い>

- ⇒「1万人宣言」；お友達、ご家族を連れてきてほしい。
- ⇒車体告知用ステッカーの利用のお願い
- ⇒告知ポスター掲載のお願い
- ⇒HPバナーリンクのお願い（※今日現在6HPより依頼あり）
- ⇒臨時駐車所の利用のお願い
 - 草刈りボランティア募集；9月12日あたりに手配必要 @東雲、生涯学習センター
- ⇒宣伝カーの音が選手になりました
- ⇒当日のボランティアスタッフ、設営・撤収ボランティアのお願い
 - ※当日の設営部分が特に大変。試合中のボランティアも必要
- ⇒B席応援企画予定 ※8月30日同様

（今後の流れ）

- 9月●●日：合同チラシ配布のお願い（現在調整中：例：各市町のフジ店舗にて）
- 9月8日：シーズンチケットサンクスパーティー開催
- 9月11日：メディアジャック企画 ※Jリーグ関係者も来松し各局訪問
(例)9月11日(金)は各局で特集番組放映予定
- 9月13日：試合当日